

JCAN 証明書を正常に検証するための Adobe 設定方法

■JCAN 証明書を正常に検証するための Adobe 設定

①Adobe 設定ファイル「CertExchange.fdf」をクリックして開きます。



②Adobe 画面上に「データ交換ファイルー連絡先を取り込み」の画面が表示されます。

送信先の名前が「GlobalSign」と表示されていることを確認し、「この画面内の連絡先の信頼を設定」をクリックします。



③「連絡先設定を取り込み」の画面が表示されますので、信頼タブの「この証明書を信頼済みのルートとして使用」をし、「OK」をクリックします。

連絡先設定を取り込み ×

証明書の詳細

サブジェクト: GlobalSign
発行者: GlobalSign
使用方法: 証明書に署名 (CA)、CRL に署名

有効期限: 2029/03/18 19:00:00

信頼 ポリシーの制限

署名の検証が成功するには、文書の署名に使用される証明書が信頼点として指定されているか、信頼点までのチェーンである必要があります。信頼点およびそれよりも上の階層については失効確認は実行されません。

この証明書を信頼済みのルートとして使用(R)

署名の検証に成功した場合、次の対象についてこの証明書を信頼します:

- 署名された文書またはデータ
- 証明済み文書(M)
 - ダイナミックコンテンツ(D)
 - 埋め込まれている特権の高い JavaScript(J)
 - 特権が必要なシステム操作 (ネットワーク、印刷、ファイルアクセスなど) (P)

証明書の詳細(E)...

ヘルプ OK キャンセル

